

ふれあう笑顔 つながる未来

いぶき

12

Ibuki
vol.189



15th Anniversary

2014.Dec
平成26年



特集

第137回秋田県種苗交換会

～先人に学び 農業の未来をひらく～



「新たなページを刻む生産者」

新あきた曲辰のうと人

■豊岩地区

しが けんたろう
志賀 健太郎さん (36)

野菜部会西支部 副部会長

経営内容：稲作7ha、カリフラワー18a

ハウス栽培（トマト、メロン、ほうれん草等）

「新鮮な農産物を消費者の皆さんに届けたい」
これこそが食を担う私たちの重要な役割
農業に取り組んだきっかけ

仙台市で会社員として働いていましたが、ずっと実家のことが気になっており、32歳の時に専業農家になることを決心しました。農業をはじめるとは、ゼロからのスタートで知識のない中、一人になった時に農業を続けていけるか、収入は大丈夫か、などの不安はありましたが、両親から栽培方法等を教わりながら、今年で4年目を迎えました。現在も手探り状態ですが、JAや行政の栽培研修等に参加しながら日々勉強中です。

農業への思い

ニュースなどで食の安全性について取り上げられている中、「消費者へ安全・安心で新鮮な良い物を届けたい」と思いを持ち、農薬の使用方法についてなど細心の注意を払って取り組んでいます。野菜を届けに行った際に消費者の方から「いつ採った野菜ですか」と聞かれることもあり、消費者の新鮮な野菜に対





Index【目次】

新あきた農人
～新たなページを刻む生産者～

P2、3

特集
『第137回秋田県
種苗交換会開催』

P4、5

今月の
営農ワンポイントアドバイス
【直売所オープンのお知らせ】
【タラの芽】

P8、9

新あきたの農産物
『じゃがいも』

P16

アクティブウーマン
活発に活動する女性部

P10

ニュース&トピックスP6、7
健康対策・みんなの介護P11
ステキな笑顔いっぱい!!P12
ふれあいメール・クロスワードパズルP13
概況・理事会・あゆみ・編集後記・お知らせP14、15



▲平成24年の野菜部会総会では議長を務められました(写真中央)



▲「花蕾の大きさ、白さは誰にも負けていません」と話してくれたカリフラワー



▲10月末カリフラワーの収穫に
励む志賀さん

今後の抱負

する関心の高さを感じます。種を蒔き、芽が出て、生育過程を見る。この間、水やりなどの大変な苦労はありますが、収穫できた時「喜び」となることにやりがいを感じています。

冬場の農産物が少ない時期に効率が良い、回転の早い野菜がないか現在模索中です。人とは違う品目に取り組むことで、収入の確保に努めていきたいです。同年代の仲間がいると励みや相談ができるので、今後は若い農業者がますます増えてくれることを望み、また、諸先輩方皆さんが先生だと思っておりますので、是非、栽培指導等をお願いしたいです。今後も自分らしさを忘れず自然体で農業に励み、「新鮮な農産物を消費者の皆さんに届けること」こそが私たち農業を営む者の重要な役割です。

特集

切り拓く農の未来
なまはげの地で



第137回 秋田県種苗交換会

～先人に学び 農業の未来をひらく～

秋田県農業の祭典が「切り拓く農の未来 なまはげの地で」(安藤 遥さん【男鹿工業高校2年】採用作品)をキャッチフレーズとして、10月30日(木)～11月5日(水)の7日間、男鹿市で開催されました。17年ぶり4回目の開催となり、会期中、来場者数は83万5千人(主催者発表)が訪れ、農産物展示をはじめ、農業機械化ショーなど数々のイベントで賑わいました。

■10月30日(木)
オープニングセレモニー
◎会場/男鹿市総合体育館前



新穀感謝農民祭並びに開会式

◎会場/男鹿市民文化会館

開会式には多くの関係者が出席する中、農業功労者として2名の方の功績が称えられ、当管内から雄和地区の秋田国際ダリア園の鷺澤 幸治会長が表彰されました。



農業機械化ショー

◎会場/協賛第2会場 港湾地区

農業機械化ショー、JA全農あきた展、植木・苗木市、農工商フェア等、来場者でにぎわう会場には、最新の農業機械を見ようと管内の多くの生産者の姿もありました。



■11月1日(土) 談話会 今年のテーマ!!「担い手経営体による園芸作物振興について」

◎会場/男鹿市民文化会館

交換会のメイン行事となっている「談話会」が開かれ、集落営農組織等5名とJA・行政合わせた10名で討議が行われ、当JA管内から豊岩地区の農事組合法人白華の郷 代表理事武藤真作氏が出席しました。秋田県立大学生物資源科学部アグリビジネス学科 教授津田渉氏を議長に、会場には農家や関係者など100人が傍聴する中、地元の人材、資源を生かした事例が紹介されました。地域にあった園芸振興を実践する必要性の提言と後継者不足や輸送の課題が挙げられ、生産基盤から鍛え直す必要性が指摘されていました。

談話会の参加者

議長/秋田県立大学 生物資源科学部 アグリビジネス学科 教授 津田 渉 氏	有限会社 アグリ川田 (大館市) 代表取締役 川田 慶 氏	農事組合法人 つかまファーム (井川町) 理事 湊 政秋 氏
農事組合法人 白華の郷 (秋田市) 代表理事 武藤 真作 氏	農事組合法人 たねっこ (大仙市) 代表理事 工藤 修 氏	農事組合法人 きずな (横手市) 代表理事 齊藤 龍平 氏
JAあきた白神 営農部 営農企画課 課長 佐藤 和芳 氏	JA秋田みなみ 営農経済部 営農販売課 課長 吉田 朋志 氏	JAこまち 営農経済部 園芸畜産課 課長 大場 嘉隆 氏
秋田県 農林水産部 園芸振興課 野菜・畑作・特用林産班 副主任 伊藤 恒徳 氏	JA全農あきた 園芸畜産部 部長 奈良 明弘 氏	



▲自らの経営内容や取り組みについて意見を述べる農事組合法人白華の郷代表理事 武藤真作氏

来年の開催地は…
鹿角市に決定!!

11月4日(火)JA秋田中央会理事会で次回開催地が協議され、「鹿角市」で開催されることが決定しました。

第138回秋田県種苗交換会においても、生産者の皆様から数多くの丹精込めた農畜産物のご出品をお願い申し上げます。

1 新米あきたこまち お腹いっぱい食べて

JA新あきたは地域貢献活動の一環として10月16日(木)、秋田市内の秋田赤十字乳児院、聖園天使園、感恩講児童保育院の3施設へ管内で栽培された新米あきたこまち計30kgと梨5kg3箱、ぶどう2kg3箱を贈りました。秋田赤十字乳児院で行われた贈呈式で京極芳郎副組合長は「春先から天候に恵まれ大変おいしい新米ができました。お腹いっぱい食べて、笑顔になっていただきたい」と挨拶し、各施設の代表者へ新米あきたこまち5kgを手渡しました。贈呈された米や梨、ぶどうは、各施設に分けられ児童の食事に充てられます。

また式後にはJA職員や女性部員が施設の児童と餅つきでふれあいました。



▲京極副組合長が新米あきたこまち5kgを贈呈(秋田赤十字乳児院)



▲収穫体験をする学生(大正寺地区マコモダケの圃場)

2 国際教養大学の学生と交流を深め マコモダケを一緒にPR

国際教養大学の学生が10月18日(土)、大正寺地区の農事組合法人姫雪白ファームがマコモダケを栽培している圃場を訪れました。

6次産業化の授業の一環として、マコモダケに興味を持った学生が、栽培から販売までの過程を学ぼうと収穫を体験しました。(農)姫雪白ファームの方々が鎌を使用して、マコモダケの収穫方法を丁寧に教えられるていました。

翌日19日(日)に開催された秋田市卸売市場まつりでは、マコモダケの試食販売会が実施され、生産者と学生、JAの担当者が共に来場者へマコモダケをPRしました。

交流した同ファームの加藤薫代表は「高齢化が進み耕作放棄地が増加するこの地で、地域をみんなで力を合わせて元気に盛り上げていきたい」と話してくれました。

3 農事組合法人かみさんないがふるさと秋田農林水産大賞を受賞

秋田県が主催する秋田県農林水産フォーラムが10月24日(金)、関係者240名が出席する中、秋田キャッスルホテルで開かれました。

秋田県農業士認定証書授与とふるさと秋田農林水産大賞表彰式が行われ、4団体3個人が各部門で受賞し、管内の農事組合法人かみさんない【鎌田英文代表理事】(岩見三内地区)が担い手部門、経営体の部門で大賞を受賞し、橋口昌道副知事より賞状が手渡されました。

このフォーラムは、地域農業のリーダーとして優れた取組みを実践している農林水産業者等の表彰と、新たな農業士の認定を行いながら関係者同士の情報交換と意識啓発を図ることを目的として開催されています。



▲賞状を受け取った(農)かみさんない鎌田文市さん(中央)と橋口昌道副知事(左)(秋田キャッスルホテル)

4

新たな営農拠点施設として
追分グリーンセンター
農機具センター(北部)を一新

秋田市北部地区カン トリーエレベーター 建設に伴い、JA新あき 追分グリーンセンタ ーと農機具センター(北 部)の移転開所式が10 月28日(火)に行われま した。

場所は同センター敷 地内の購買資材倉庫を 改装し、事務所も一新 しました。資 材を購入に來 たお客様にす ぐに手渡せる よう購買倉庫 を隣接。また、 農機具の工場 を拡大しホイ ストクレーン (重量物をモ ーターを使っ て巻き上げる 装置)設備も 一新し、より 作業効率を向

上させながら事業展 開していきます。 式で船木耕太郎組合 長は「追分・北地区の営 農の拠点施設として地 元の皆様から大いに活 用していただき、喜ば れるよう今後も取り組 んでいきたい」と話し ていました。



▲さらなる発展を祈願してテープカットを執り行う関係者(追分地区)



▲ゴルフコンペで見事優勝に輝いた 伊藤孫道さん【雄和地区】(右)と京極副組合長(左) (樺台カントリークラブ)

5

合併15周年記念事業イベント 続々開催!!

JA新あきた合併15周 年記念事業に関わるイ ベントが続々と開催さ れました。

10月17日(金)には雄 和地区の樺台カントリ ークラブで管内の組合 員をはじめ取引先やJA関 係者合せた80名が参加す る中、ゴルフコンペが行 われました。選手は18ホ ールストロークプレイ で競い合い、雄和地区の 伊藤孫道さんが優勝し ました。

11月8日(土)には千秋

公園をスタートするウ ォーキング大会を開催 しました。当日は好天に 恵まれ、参加した136人は 市内7kmの距離を軽快 に歩き気持ちの良い汗 を流されていきました。

11月12日(水)は、第10 回全国和牛能力共進会で 全国2位になった「義平 福」を皆様に味わって も らおうと「義平福の産子 を食べる会」が行われ、 参加した15名が管内で 生産された最上級の肉 を堪能されました。

6

管内大豆収穫量・反収・品質共に良好

JA新あきた大豆部会 は平成26年産大豆の目 揃いを11月4日(火)、 追分低温倉庫内で実施 しました。

また、国産大豆の販 売を求めている業者が 増加傾向にある中、10 月9日(木)に管内の大 豆圃場の品質状況を視 察するため契約業者で ある(株)相原商店とマ

全農秋田県本部の担 当者は「今年度は全県 的に反収・品質共に良 好であるが、今後の天 候により全面積の刈取 りができるか心配して います」と話しました。

また、国産大豆の販 売を求めている業者が 増加傾向にある中、10 月9日(木)に管内の大 豆圃場の品質状況を視 察するため契約業者で ある(株)相原商店とマ

JA新あきた大豆部 会の加藤精務部会長は 「今年度は収穫量・反収・ 品質が良い状況です。 今後は適期収穫と乾燥 選別作業等に注意を

問し、生育状況を確認 しました。



▲管内の大豆を使用したマルダイ商事(株)が開発した商品



JA新あきた発 新たな農畜産物直売所が 「エリアなかいち」に 平成26年12月22日オープン!!



～JA新あきたを中心に県内JAの「食」と「農」を情報発信する店舗～

装いを新たにリニューアルオープンする「エリアなかいち」にJA新あきたの農畜産物直売所が登場!!
新たな直売所はこれまでとは異なったお店を目指してまいります。

コンセプト①

安全・安心な
秋田市産農畜産物と
県内JA特産品の
品揃えをアピール

コンセプト②

秋田市産農畜産物と
県内JA加工品を
使った弁当・惣菜を提供

コンセプト③

オープンキッチンで
「安心」を見ていただき、
食べていただく
(おふくろの味、ふるさとの味を提案)
場の提供

事業内容①

秋田市産を
中心とした県内の
農畜産物の直売

事業内容③

秋田市農産加工品等
販売促進協議会の
加工品販売

事業内容②

県内全JAの
加工品販売
(加工品を活用した
食シーンの提案)

季節ごとの
JAのアピール

事業内容④

イベント等を開催
しながら秋田の
食文化を啓発

事業内容⑤

旬のコーナーを設置する
ことで秋田の季節を
感じていただきます



概要

- ◆設置場所 **エリアなかいち**【秋田市中通1丁目4番1号】
秋田市の中心部に位置する千秋公園周辺の施設や広場として、秋田市にぎわい交流館AU（あう）、秋田県立美術館のほかに商業施設などがあります。
- ◆運営主体 **JA新あきた**
- ◆営業時間 **午前10時～午後7時**



お問い合わせ先

JA新あきた営農経済部営農企画課(TEL/018-832-6652)

今月のワンポイント

タラの芽の促成栽培方法について

雄和グリーンセンター 係長 松田 久樹



作型の特徴

タラの芽は、独特の味と香りで早春を彩る山菜の中で、人気が高く、「山菜の王様」と呼ばれています。タラの芽の栽培はまず露地で穂木を大きく育て、晩秋から初冬にその穂木を切り倒し「ふかし」と言う作業をして収穫します。

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
△	△	△	△	△						◎	△

◎ 穂木収穫 △ 伏せ込み ■ 収穫

穂木の収穫

- 落葉する10月下旬から穂木の収穫が始まります。穂木は次年度の芽を確保する為、2~3節残して刈り取ります。
- 刈り取った穂木は雨や雪に直接当たらない場所で保管します。穂木の水分が多い場合や充実不十分の場合は凍結しやすく、促成中の腐敗の原因となります。

※注意：穂木を早めに収穫した場合、上位節では、芽が不十分の場合があるため、促成時の腐敗に注意します。

ふかし栽培

「ふかし」を行う場合、穂木の状態にもよりますが10aで約7.5坪程度必要となります。

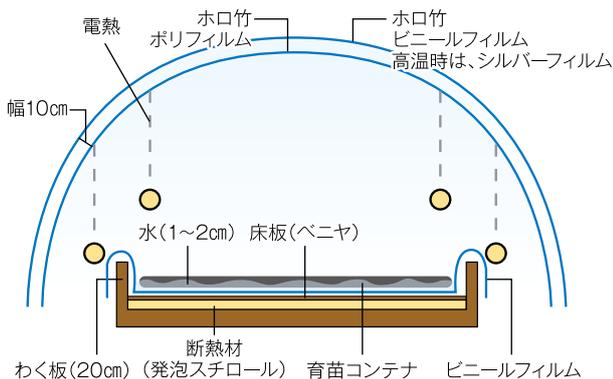
採取した穂木を1芽ごとに、芽の少し上を切断します。切断した穂木は長い物は奥へ、短い物は手前にコンテナへ並べ、伏せ込み後、育苗コンテナの上10mm程度まで水を入れ駒木に給水させます。



温度・水管理(例)

	温度管理	水分管理
伏せ込み後 約10日	日中 20℃ 夜間 18℃	育苗コンテナの上10mm
芽揃い期 約10日	日中 20℃ 夜間 10℃	2、3日に1回流れ水を行う、ため水はしない
収穫期 約7日~10日	日中 20℃ 夜間 10℃	芽、駒木、湿度の状況を見て必要に応じて水分補給を行う

伏せ込み後、芽揃いまでは、明るいとすぐに葉が展開してしまうため遮光管理(80%以上)を行います。暗すぎると白い芽になりますので、芽の色を見ながら調整します。



収穫

冬期間で約40日、温度が上がってくる4月には約30日で収穫期をむかえます。促成を開始してから収穫までの期間を短縮するためジベレリン(50ppm)の散布は有効です。



Active Woman

アクティブ ウーマン

～活発に活動する女性部～



《かがやき女性塾》3回目

かがやき女性塾が10月22日(水)に開講しました。今年度3回目となり、県内の視察研修旅行が行われました。

秋田県立農業科学館を視察

始めに訪れたのは、大仙市の秋田県農業科学館。同館で咲いている花等を押し花用に乾燥させた物を使用し、しおり作りに挑戦しました。その後、昔使用されていた農機具や家庭用品、写真展を見学し、懐かしさを感じていました。



昔の農作業の写真を観覧



しおり作りに挑戦!!

横手精工(株)平鹿工場を視察

続いて、部員は横手市にある横手精工(株)平鹿工場を訪問し、人工光でアイスプラントを水耕栽培している工場内を見学しました。担当者による栽培に至る経緯や栽培方法等の説明をいただき、その場で試食も行なわれ、部員は味を確認していました。



実際に試食



工場内で栽培されているアイスプラント

参加者からは「昔の農作業の写真が大変懐かしく感じました。また、横手精工(株)平鹿工場で見学したアイスプラントには大変驚かされ、味もおいしかったです。良い研修となりました」と感想が出されていました。

女性部北地区

【秋田市立中通小学校で食育活動】

中通小学校の5年生39名の児童が10月30日(木)と11月6日(木)の2日間、「だまこ鍋作り」に挑戦しました。総合学習の一環として、秋田の食について実際に体験して学ぼうと、北地区の佐藤祐子部長をはじめ部員4名が講師として参加しました。



おいしいだまこにな〜れ!



上手に調理ができて、みんなで記念撮影

児童は、炊かれた新米「あきたこまち」を潰して丸め「だまこ」を作り、セリとネギを切る作業をしました。だし汁の中にできあがった「だまこ」を入れ、みんなで試食しました。児童は「秋田に残したい伝統の食はどんなのがありますか」など女性部員へ質問していました。佐藤祐子部長は「皆さん手際よく作業してくれました。子供たちにこの味を継承していきたいです」と食育への感想を話してくれました。

女性部追分地区

【料理講習会】

11月10日(月)、追分生活センターで米粉を使った料理講習会を行いました。女性部河辺地区の松田和子部長を講師として招き、34名が参加する中、雲平と年輪作りに挑戦しました。火を使わず手軽に簡単にできる料理として粉や砂糖などを丁寧に混ぜ合せ、女性部員は相談し合いながら楽しく調理しました。

鈴木セツ子部長は「店で販売しているのは見ていたが、実際に作って見ないとわからない。調理してみて良かったです」と講習会を振り返ってくれました。



手早く調理を進めた女性部員



手軽に作れる雲平と年輪

新あきたオススメ
知って得する!
健康対策

安全に医療を受けて
いただくために……

こんにちは、医療安全対策室の成田と申します。今日は、安全な医療に関するお話しをさせていただきます。

だれでも一度は、病院を受診したり、または入院を経験された方もおられるかと思いますが、検査や採血などの場面で、ご自分のお名前と生年月日を確認されたことはありませんか？今では、ほとんどの病院で、採血や点滴、検査などの際に、お名前と生年月日を、患者さん本人から自称していただいていると思いませんか。これは、同姓同名の患者さんや、漢字は違っても同じ読み方をする患者さんが何十人もいらっしやるからです。そのため、患者さんを間違わないように様々な工夫をしていますが、それでも一年間に十数回の間違いの報告があります。幸い、大きな事故に至ってはいませんが、場合によっては病状に影響する大事故につながる恐れがあります。

1999年(平成11年)に国内のある大学病院で、肺の手術をする患者さんと心臓の手術をする患者さんの間違えてしまった事故が発生しました。その事故がきっかけで、国が医療安全管理に力を入れ、今では、中規模以上の病院には、ほとんど私のような医療安全管理を専門に行う職員が配置されており、安全・安心な医療を実現するための業務として、報告書を集計し対策を検討したり、研修会や啓蒙活動などを行っています。また、患者相談窓口としての役割もあり、患者さんからのご相談やご意見についても対応させていただいております。

このような役割を重ねるうちに、医療の安全は、病院内の職員だけでは守りきれず、患者さんやご家族の協力が必要な場面がたくさんあることが分かりました。ずいぶん昔になりますが、「完全看護」という言葉があったかと思いますが、今ではもう死語になりましたが、「完全に看護する」などという、おこがましいことは言えない時代になりました。医療の進歩に伴い、業務も細密で多岐に渡ります。

さらに高齢化と共に認知症の患者さんも多く、転倒・転落やチューブ除去などの危険な行為を防止するため、日々奮闘している状況です。

そのような中で、患者さんやご家族には、ぜひ確認行為に参加していただきたいのです。何度と同じことを聞かれて面倒だと思われることもあるかも知れませんが、ご自身の安全のために、ぜひご協力をお願いしたいのです。また、様々な場面で「おかしいな」と不安に思われた時は遠慮せず、すぐに教えてください。職員が気付いていないこともあるのです。

医療は、100%安全ということを決してありません。病院の職員とそれを利用してくださる患者さんやご家族が共に協力し合うことで、より安全な医療の提供につながると考えます。これからも、安全で安心な医療のために、皆様のご協力を切に願っています。

秋田厚生医療センター

医療安全対策室

医療安全管理者 成田 雪美 師長



みんなの
介護

♥スマイルライフ&ハートフル介護♥ ~笑顔で暮らすために~

「ロコトレ(ロコモーショントレーニング)」でいつまでも元気な足腰を

ロコトレはたった2つの運動です。毎日続けましょう! 頑張りすぎず無理せず自分のペースで!

①片脚立ち

転倒しないように、必ずつかまるものがある場所で行いましょう。

床に着かない程度に片足を上げます。

左右1分間ずつ
183回



②スクワット (支えが必要な人は、机に両手をつけて行いましょう)

- 安全のために椅子やソファの前で行いましょう。
- 肩幅より少し広めに足を広げて立ち、つま先は30度位開きます。
- お尻を軽く下ろすところから始めて、膝は曲がっても90度を超えないように。
- ゆっくりと呼吸するペースで5~6回繰り返し、1日に3回



机に手をついての場合

ホームヘルパー
募集中

介護の
お問い合わせは

JA新あきた高齢者福祉事業所 TEL/018-869-9300

「JA新あきた」管内から ステキな笑顔いっぱい!!

ステキな Happyスマイル

第29代 ミスあきたこまち

大野 夏菜(おおの かな)さん

【19歳・A型・蟹座】

☆「ミスあきたこまち」に選ばれた感想は…

高校生の頃から憧れていたもので、とても嬉しかったです。

☆性格は…

好奇心とチャレンジ精神があります。周りからは親しみやすいと言われます。

☆最近のマイブームは…

ドライブです。免許を取得したばかりで運転することが楽しく、祖父の車を借りて出かけています。

☆理想の男性像は…

ご飯を美味しく食べる人です。

☆好きな農産物は…

あきたこまちです。果物では梨が好きです。

☆今後の活動に対する思い…

全国の皆様に秋田米のおいしさや秋田の良さを伝えられるよう、笑顔で元気に頑張ります。活動を通し、自らも成長していきたいです。



こんにちは! JA職場探検隊

■南支店

長谷川 直子(はせがわ なおこ)職員
【26歳・O型・蠍座】

■担当業務……貯金窓口

■出身……下浜地区

■趣味……旅行、ドライブ

■入組……8年目

南支店の窓口で貯金業務を担当しています。ご来店されたお客様の通帳への入出金手続きや定期貯金・定期積金の口座開設等に携わっております。笑顔忘れず、ご要望・疑問に丁寧かつ迅速に対応するよう努めています。

■組合員・ご利用者の皆様へメッセージ

組合員様・ご利用者の様々なニーズに沿える商品提供に努めています。現在、ウインターキャンペーンが始まっておりますので、窓口にお越しの際はお気軽にお声がけください。



三浦さんご夫妻は昭和39年に結婚し、今年で50年目を迎えられるました。現在は長男夫婦と4人で暮らしており、「心身ともに健康で元気に過ごしたい」と話してくれました。

俊一さんは農家として町内の方々の田んぼを受託しながら地域農業を支える一方、今年度からJA新あきた上新城地区年金友の会の会長を務めております。夏の期間はグラウンドゴルフやパークゴルフで体を動かし、冬期間は趣味のイラストを描くことや森吉地区までずり石を探しに出かけ、自ら加工した作品を展覧会へ出品し、数々の受賞

をされております。安子さんは、家事に勤しむ一方、家庭菜園をしたり、合間には生花や裁縫等の趣味を楽しまれています。また、社会福祉協議会の協力員を続けられ昨年は会長賞を受賞したそうです。

俊一さんは「50年の節目を迎え、お母さんの力が大きいことがよく分かる。難儀を掛け、たくさん助けられた。ありがとう。」安子さんは「喧嘩する時、笑い合う時、色々ありましたがいとも引つ張ってくれてありがとう」とお互いに感謝の気持ちを笑顔いっぱい話してくれました。

ENJOY!! いきいきライフ

■上新城・保多野地区

みうら しゅんいち やすこ
三浦 俊一さん(73歳) 安子さん(72歳)



締切間近!!皆様からのご参加お待ちしております。

出発日: **第3班** 2015年1月15日(木) **第4班** 2015年1月22日(木)

JA新あきた合併15周年特別企画

香港・マカオ5日間

きらびやかで活気あふれる「香港」とアジアの
一大歓楽街「マカオ」をめぐる、見どころ満載の5日間

秋田空港 発着

《旅行代金に含まれないもの》

◎燃油サーチャージ【12,000円】◎空港諸税・航空保険料等【4,460円】◎渡航手続料【4,320円】◎海外任意保険◎飲料代

■旅行代金 **178,000円** (秋田空港起点)

(大人お一人様2名1室料金)
1人部屋利用の時の追加代金:40,000円(3泊分)
※相部屋希望の場合でも入室人員が1名様の場合は追加代金をいただきます。

■募集人員:各班30名様×2班(最少催行人員20名様)
※定員になり次第締め切らせていただきます。

■食事条件:朝3回、昼3回、夕3回

■添乗員:全日程同行いたします

■パスポート残存期間:入国時1ヵ月+滞在日数以上

■申込締切日:各出発日の1ヵ月前

■申込金:30,000円(旅行代金に充当します)

■利用予定航空会社:大韓航空

■利用予定宿泊ホテル:

〈香港〉ハーバープラザ8ディグリーズ(スーパーア)または同等クラス
〈マカオ〉リオホテル(スーパーア)または同等クラス

※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しいたしますので、事前にご確認の上お申し込みください。

《旅行企画・実施》

観光庁長官登録旅行業第939号 (社)日本旅行業協会正会員



株式会社 農協観光
秋田支店

ポンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員

〒010-0976 秋田県秋田市八橋南二丁目10-16 (秋田県JAビル1F)

TEL/018-864-2588 (代)

FAX/018-864-2590

総合旅行業務取扱管理者:田中 颯治・高松 国男

総合(国内)旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の取扱者にお尋ねください。

《お問い合わせ・お申し込み》

株式会社 農協観光代理業

秋田県知事登録旅行業者代理業第91号

JA新あきた旅行センター

〒010-0877 秋田県秋田市千秋矢留町2-40

☎018-837-1151 総合旅行業務取扱管理者:佐藤 祐幸

お正月ごちそう材料セットを
お届けいたします!!

お正月のおもてなしは 予約受付中!

(株)JA新あきたライフサービス中央食材センターで!!

～新鮮・安全な食材でお正月の料理を賑やかに～

おすすめセット



お刺身を中心にお正月のおもてなし食材をセット

あじわいセット



お正月魚きんぎんを中心に鍋用具材とお刺身食材をセット

ファミリーセット



ステーキをメインにバラエティ豊かなファミリー向け食材をセット

料金

各16,200円(税込)

予約注文締切日

12月4日(木)

配達予定日

12月30日(火)

お問い合わせ | (株)JA新あきたライフサービス 中央食材センター TEL/018-868-3233 FAX/018-868-3234

人事

- ◎平成26年10月20日付異動
エリアなかいち店 店長(係長待遇) 鎌田 雄介/営農センター
- ◎平成26年10月27日付異動
エリアなかいち店担当 嵯峨 大輔/南グリーンセンター
(平成26年10月27日～平成27年1月20日)
- ◎平成26年10月31日付退職
南支店 相馬 由里奈

編集後記

今年の種苗交換会は男鹿市での開催となり、取材でお伺いさせていただきました。管内からは農業功労者をはじめ秋田県知事賞・各賞を受賞されており、喜ばしい結果となりました。日頃から丹精込めて栽培に励まれている皆様の素晴らしさを改めて実感しました(*^^*)(飯島)

今月の1ショット

秋だなぁ〜と感じパシャリ!



平成26年 11/4(火) ▶ 平成27年 1/30(金)

キャンペーン期間

定期貯金
(1年もの
キャンペーン
金利)

ウインターキャンペーン2014

年0.30%

(税引後0.239%)

- お申込みいただけるのは個人のお客様です。
- 対象となるのは新規にお預入れいただいた10万円以上の1年もの定期貯金(自動継続)です。
- キャンペーン金利は初回満期日まで適用されます。
- なお、税引後金利は、20.315%(復興特別所得税0.315%を含む)分離課税後の金利を表示しています。
- ご継続の際は、その時点での店頭金利が適用されます。
- やむをえず中途解約される場合は、JA所定の中途解約利率が適用されます。
- 商品内容については、JAバンクあきたのホームページ、または、店頭へ備付けの商品概要説明書をご覧ください。

組合員特別金利定期貯金

ウインターキャンペーン2014

2年もの

年0.35%

(税引後0.278%)

3年もの

年0.40%

(税引後0.318%)

Winter Campaign 2014

キャンペーン期間

平成26年 11/4(火) ▶ 平成27年 1/30(金)

[お問い合わせ] JA新あきた最寄りの各支店または金融推進課(TEL/018-832-6617)まで

予約肥料配達のお知らせ

12月上旬より肥料の予約配達が始まります。

配達指定場所への正確な配送ができますよう、農家組合員の皆様からは、農家資材納品書入れを指定場所に必ず備え付けしていただけますようご協力をお願いいたします。



詳しいお問い合わせは

JA新あきた受注センター(フリーダイヤル:0800-800-4318)までお気軽にご連絡ください。

JA新あきたのあゆみ《10月》

- 10月1日 …職員異動・任用辞令交付式
- 2日 …平成27年度職員採用試験【高卒一次】
- 10日 … 同上 【高卒二次】
- 11日 …平成26年度産米 玄米販売 至12日
- 14日 …平成26年度水稲種子初検査
- ” …秋田地区JA合併研究会総務企画検討部会
- 15日 …秋田地区JA合併研究会金融共済検討部会
- 16日 …3児童施設への米贈呈式
- ” …JAバンク年金友の会全県グラウンドゴルフ大会
- 17日 …JA新あきた合併15周年記念ゴルフコンペ
- 21日 …平成26年度産米概算金下落に伴う営農相談会 至25日
- ” …合併15周年記念企画「香港・マカオ5日間」旅行説明会 至22日
- 22日 …かがやき女性塾【第3回】
- 28日 …第9回理事会
- ” …コンプライアンス委員会
- ” …追分グリーンセンター・農機具センター【北部】竣工神事
- 30日 …第137回稲苗交換会開会式 至11/5(水)

- (JA新あきた会館)
- (”)
- (”)
- (上新城・太平・四ツ小屋倉庫)
- (種子センター)
- (JA秋田みなみ)
- (JA新あきた会館)
- (秋田赤十字乳児院)
- (天王グリーンランド)
- (樺台カントリークラブ)
- (該当各支店)
- (西・東・北支店)
- (県立農業科学館【ほか】)
- (JA新あきた会館)
- (”)
- (現地)
- (男鹿市)

新あきたの概況《10月末現在》

組合員数 / (正)7,251人 (准)9,501人	
貯金	1,085億6,881万円
貸付金	297億2,411万円
共済保有高	2,578億8,745万円
購買品供給高	8億8,436万円
販売高	36億5,526万円
出資金	35億3,241万円

第9回理事会

平成26年度第9回理事会が平成26年10月28日(火)に開催され、次の事項について審議されました。

議案第1号 / 大口信用供与先への供与について
 議案第2号 / 理事と組合との契約に関する承認について
 議案第3号 / 秋田市農業経営安定資金の貸出しについて
 議案第4号 / 役員候補者推薦実施要項の一部変更について
 議案第5号 / 役員改選に伴う日程等について



新あきたの農産物

じゃがいも



栄・養・素

主な成分は炭水化物で、カロリーが低く、タンパク質、ビタミンC、カリウム、食物繊維などが含まれ、栄養バランスが良いです。中でもビタミンCの豊富さが注目され、デンプン質に囲まれているため、水に溶けにくい特徴を持っています。

ナス科ナス属の植物で、南米アンデス山脈の高地が原産地です。生育適温は15～24℃、17℃前後でイモを形成し30℃以上になると塊茎が形成されなくなります。いもは収穫後、一定期間休眠し、一般的に早生品種は男爵で90日、紅丸やメークインは60日程度とされています。ニンジン、タマネギとともに学校給食の三種の神器とも言われ、スープや煮物、炒め物などの調理に利用されています。



突撃

生産現場

雄和地区

◎合資会社 ラウンドワーク

工藤 省悟 さん
久美子 さん

じゃがいもの栽培をはじめから4年目となりました。生産にあたり極力農薬を使わない栽培方法を心がけており、孫に食べさせるものだと思いながら栽培にあたっています。畝幅を1m20cmに広げ、風通しを良くし生育環境を整えている他、出荷しやすいように規格ごとに分けて、じゃがいもの品質が落ちないように保管管理を徹底しています。技術向上により中心空洞症もなく自信を持って出荷しています。

今年は大変品質の良いものが収穫できていますので、皆様に安全で安心なじゃがいもを食べていただきたいです。



学校給食

◎秋田市立 城東中学校

学校栄養士
佐藤 緒里恵 先生

学校給食は一度に大量の野菜を決められた時間までに調理しなければならないため、使用するじゃがいもの規格を決めています。規格外となったイモも活用したいと考案されたのが「秋田市産ポテトコロッケ」です。生徒が大好きなコロッケにして、じゃがいもを余すところなく

いただいています。生産者の皆さん、いつもおいしい愛情たっぷりのじゃがいもをありがとうございます。



献立

秋田市産ポテトコロッケ、
グリーンサラダ、
肉団子と白菜のスープ、
コッペパン、牛乳、ゼリー

